

関係者各位

### プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

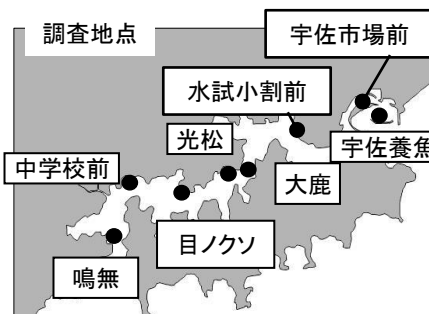
検鏡の結果、有害種のカレニア・ミキモトイ及びシャットネラ属は確認されませんでした。また、漁業被害の報告がないプランクトンであるジャイロディニウム・ドミナンスが最高で770 cells/mL、プロロセントラム・ミニナムが最高で5,700 cells/mL確認されました。

本日の調査では、プロロセントラム・ミニナムが赤潮を形成していましたが、赤潮を形成するプランクトンが有害種にかわる恐れがありますので、十分注意してください。また、海や養殖魚の状態に応じて、餌止めなど慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、よく洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン (cells/mL)

	水深	カレニア・ミキモトイ	シャットネラ属	ジャイロディニウム・ドミナンス	プロロセントラム・ミニナム
鳴無	1m	0	0	260	3,900
	5m	0	0	3	40
中学校前	1m	0	0	720	1,220
	5m	0	0	5	40
目ノクソ	1m	0	0	770	640
	5m	0	0	20	160
光松	2m	0	0	20	5,400
	5m	0	0	2	110
大鹿	2m	0	0	20	5,700
	5m	0	0	2	310
水試小割前	1m	0	0	40	4,800
	5m	0	0	1	1,200
宇佐市場前	2m	0	0	40	350
宇佐養魚場	2m	0	0	17	320



#### 漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモトイ： 数百～数千cells/mL以上（魚類等のへい死）
- ・シャットネラ属： 10～100cells/mL以上（魚類へい死）